

2011 年 1 月 28 日

報道関係各位

中部学院大学短期大学部
幼児教育学科

文部科学省「大学教育・学生支援推進事業」

学生支援推進プログラム 成果発表会を開催

(学生の取組発表ならびに新沢としひこ保育講習会)

中部学院大学短期大学部（片桐 多恵子 学長）幼児教育学科は、昨年度、文科省の学生支援推進プログラムの採択を受けましたが、その2年間の成果報告会を開きます。同学科は「学生シーズと現場ニーズのマッチングによる個別的キャリア支援」をテーマに学生育てに取り組んできました。（別紙参照）。

午前の部では、本学が独自で行っているキャリアサポートについて、学生4名がこれまでの取り組みを振り返りながら、成果と今後の課題を発表します。午後の部は、シンガーソングライターで元保育士の新沢としひこさんを講師に保育講習会を開催します。新沢さんと一緒に歌や踊りのパフォーマンスを楽しみ、保育の世界の素晴らしさを体験する機会となることを期しています。

記

- 日時 2011（平成23）年2月5日（土）
午前の部「取組発表」 午前10時30分から午後0時10分
午後の部「保育講習会」午後1時30分から午後3時30分
- 場所 関市文化会館（関市桜本町2丁目30-1 TEL：0575-24-2525）
取組発表＝小ホール、保育講習会＝大ホール
- 参加者 中部学院大学幼児教育学科の学生約200名
午後の部は、さらに一般600人の参加見込み

[新沢としひこ氏プロフィール]

学生時代よりライブハウスで音楽活動始める。東京・豊島区の保育園で保育士を経験後、コンサート活動をおこなっている。ソロコンサートのほか、ケロポンズ、中川ひろたかななどとジョイントコンサート、工藤直子との詩と歌のコンサート、その他アートヨガ・食育に音楽を提供、保育士講習会講師、講演会と年間多くのステージをこなす。CD制作・エッセイ執筆・絵本、児童文学の出版など、マルチに才能を発揮。「月刊保育とカリキュラム」（ひかりのくに・刊）に、『新沢としひこの超カンタン ミラクルピアノレッスン』を連載中。代表作「世界中のこどもたちが」は小学校の音楽の教科書の全社が採用された。

以上

(本件に関するお問い合わせ先)

中部学院大学総合研究センター（担当：西堀） TEL:0575-24-2238

中部学院大学短期大学部（幼児教育学科）

「学生シーズと現場ニーズのマッチングによる

個別的キャリア支援」

【概要】

学生が培った保育・幼児教育や児童福祉に関する力量や能力（シーズ）と、保育所・幼稚園・児童福祉施設が求める人材像（ニーズ）を、個々にマッチングすることで、双方の満足度向上を図り、早期離職の防止を目指す。

- ・ シーズ開発と成果の顧客的把握のための電子ポートフォリオ（※）の作成
- ・ ニーズ調査と配信用情報の整備
- ・ シーズとニーズのマッチング
- ・ 評価

※ ポートフォリオとは、ワークショップでの遊び体験や実習などの学びのプロセスで生み出す「学習成果」を、文章や写真、返却された実習記録、調べ学習の情報メモ、新聞の切り抜きやミーティング録などを一元的にファイルすること。電子ポートフォリオでは、データ化して管理する。

【趣旨・目的】

- ① 保育専門職としての力量とコミュニケーション能力・プレゼンテーション能力の向上
ひいては、学士力の確保を図る
- ② 教員においては、創意工夫・評価の能力が求められ、教育力の向上を図る。

【具体的な取り組み】

- ・ シーズ開発を計画的に行い、電子ポートフォリオを作成する。
- ・ 保育所・幼稚園・児童福祉施設を対象に、ニーズ調査を実施する。
- ・ 卒業生に対して、就職満足度調査を実施する。
- ・ 就職先に対して、卒業生の状況調査を実施する。
- ・ シーズとニーズのマッチングを個別に実施し、結果を公表する。
- ・ 公開発表会や公開フォーラムを開催する。